



# トルコ共和国 ホストタウン交流事業



本市は、東京2020大会を契機としてトルコ共和国を相手国とするホストタウンに登録されており、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、パラリンピックに向けて様々な交流を行っています。

ホストタウンとは、多くの選手・観客等が来訪することを契機に、スポーツの振興、教育文化の向上及び共生社会の実現、地域の活性化等を推進するとともに、交流事業を通じ、大会参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る取組です。



## トルコへ送る応援メッセージ動画を撮影（9月）

市内で事前合宿を予定しているパラテコンドートルコ代表選手団を応援するため、市民が出演するメッセージ動画に、藤田小学校も参加しました。黒板には、トルコ国旗や世界遺産などをみんなで調べて描きました。



## スポレクフェスタ2020で撮影会を実施（11月）

日本とトルコの人々の顔写真でつくるギャザリングアートの撮影会を行いました。撮影した顔写真を組み合わせた作品は2月10日（水）の埼玉新聞に掲載されたほか、パラテコンドー選手団にも送り応援します。



## メルジャン駐日トルコ大使が来訪（12月）

駐日トルコ大使館のハサン・ムラット・メルジャン大使が北泉小学校を来訪されました。1～3年生によるトルコ国旗での出迎えや、4～6年生による校歌の披露等により、交流を深めました。大使も大変感動されていました。

## スポレクフェスタ2020

11月14日（土）にスポレクフェスタ2020が開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響がありましたが、感染症対策を徹底し、規模を縮小、「できる範囲でやってみます！！」をスローガンに開催しました。

当日は天候にも恵まれ、親子連れから高齢の方まで、幅広く楽しめるイベントとなりました。



## 本庄市スポーツ少年団紹介 少林寺拳法



### 自分自身を強くする

少林寺拳法は1947年、宗道臣によって創始された教え・技法によって自信と勇気と行動力、そして慈悲心をもった社会で役立つ人を育てる『人づくりの行』です。

少林寺拳法の技は、我が身を守るためのもので、剛法（突き・蹴り）、柔法（抜き・逆・固めなど）、整法（整骨など）の三法二十五系から成り立ち、守りと反撃からなる護身の技術です。小さい子どもも、力のない女性もみんなが一緒に練習でき、親子でも楽しむことができます。

社会生活になくってはならない「礼儀」を身につけ、仲間同士が認め合い、尊重し合い、お互いに助け合いながら、強くしなやかな体と心をつくるよう日々の練習にはげんでいます。

少林寺拳法本庄

練習場所 | 武道館

連絡先 | 渡部守 (090-4534-4725)